



# 緑化建設協会だより

発行所 一般社団法人 石川県造園緑化建設協会 総務企画部会 発行責任者 北 総一郎

〒920-0376 金沢市福増町北 840 番 2 TEL 076-269-1110 FAX 076-269-1279



## 新たな取り組みへ

会長 岸 省三

石川県においては、28年続いた谷本県政が幕を下ろし、馳新知事を迎え、新たな時代が幕を開けました。平素から役員をはじめ、会員の皆様には、ご協力とお力添えを頂き厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は、昭和57年7月に設立され、今年が設立40周年を迎える一つの節目の年となります。

平成25年4月には、新しい公益法人制度により、社団法人から一般社団法人に移行し、それ以降、公益目的支出計画に基づき、防災事業や里山再生活動、地域連携沿道景観創出事業を行い、令和2年度までに、公益目的支出計画の実施が完了いたしました。

そのため、これまでの事業計画を見直し、「事業1…令和の時代のニーズに合った新たな公園へのリニューアル整備事業」「事業2…全国から能登へいざなうふるさと景観創出事

業」「事業3…地域連携沿道景観創出事業」「事業4…会員支援事業」の後継者育成のための取り組み」の四つの柱からなる新たな計画を策定し、令和3年度からそれらの事業に取り組んでいるところです。

昨今、SDGs（持続可能な開発目標）についての話題が、世間でも取り上げられ、日本においても、積極的な取り組みが行われています。

SDGsは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成されており。

当協会においても、新たな事業計画をどのようにSDGsに位置づけるかについて検討を重ね、昨年12月の理事会において、「SDGsへの

取り組み」が取りまとめられたところです。

我々の協会の活動は、まちの緑化や環境の保全に深く関係しております。協会全体でSDGsに取り組み、事業計画をより具体化し、緑化の推進を図るとともに、地域と社会への貢献に努めてまいりたいと考えておりますので、今後とも、会員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和3年度石川県防災総合訓練に初めて参加いたしました。

能登支部長 株式会社 足田造園 足田 信博

近年、台風や豪雨災害、地震などの自然災害の発生件数が非常に増加しております。

防災・減災を実現するためには、日頃から災害時を想定したシミュレーションを行い、いざという時に迅速な初動対応ができるよう、必要な手順と行動の確認、そして訓練が大切だと考えます。

今回、私たちの訓練内容は道路啓開訓練であり、倒木が道路を塞ぎ、緊急車両の通行の妨げになっているという想定で実施いたしました。

チェーンソーを用いて倒木を処理し、トラックに積み込みするまでの作業を行いました。作業中には一時豪雨となり、悪天候での厳しい現場状況も体験することが出来ました。

また、今回の訓練を通じて、避難場所となる公園や道路等の樹木にも目を配り、樹木の生育状態を把握し、予め倒木となりうる可能性がある危険木は撤去しておくことも安全確保のために、重要であると感じました。訓練時の指示連絡体制からは、

災害発生時における円滑な相互協力を行うためにも、各機関との防災協定や当協会での防災組織づくりも必要であり、このことにより、一層迅速な復旧作業が可能になると感じました。

我々造園業者は地域に根ざした企業であり、緑化活動と共に社会的責任の一環として積極的に防災活動にも取り組み、地域社会の安全・安心に貢献できる業界になっていくことが非常に大切であると感じており、来年以降も、訓練内容の充実を図り、継続して、訓練に参加していくことが大切であると考えております。



緑花フェスティバル2021

有限会社 松興 松本 誠

第34回緑花フェスティバル2021に当協会金沢支部が参加しました。当協会は庭園の展示と手作りランプシェード教室を担当させて頂きました。

庭園のコンセプトは、水・光・石をテーマとしたロックガーデン風の庭園です。

特徴として、壁面緑化を利用した壁泉(名称:ナイヤガラ)で見て聞いて心で感じる水の躍動、美しい流れを演出しました。

また、庭園により一層深みを与えるため、ライティング(間接照明)を設置して夕暮れ時から静まりゆく夜にやすらぎを与える空間も演出しました。

手作りランプシェードは、庭園のコンセプトの水・光・石をヒントに考えたもので、一里野・千枚田で設置されているペットボトル(太陽光によるLED間接照明)を麻ひもで作成したランプシェードで装飾したものです。

昨年と同様、コロナ禍の開催でし

たので安全対策を徹底して教室を開催しました。教室には、市民の方から多くの応募があったそうで1回の教室の人数を10名で行い、1時間程度の教室を3回実施しました。

コロナ禍で制限が多い中、当協会金沢支部の活動として市民の方々と交流させていただきましたが、活動としての楽しさが多く感じ取れた半面、この時代の人と人の交流の難しさを痛感しました。

ただ、その中でも緑花フェスティバルに関わった方々のご協力のもと、市民の皆様に対し、素晴らしいものが提供できたかと思えます。



「奥能登国際芸術祭2020+」珠洲市における飾花活動

能登支部

能登支部(支部長 疋田信博)では、珠洲市の「奥能登国際芸術祭」に合わせて、サフィニアを飾花したプランターを設置する事で華やかな街の景観を創出し、芸術作品を鑑賞に訪れる皆様をおもてなしいたいと考えました。

芸術祭は本来なら2020年に開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響に伴う参加アーティストの移動制限で作品制作が困難であることから1年延期され2021年9月4日から10月24日の51日間にわたって開催されることとなりました。

8月末、石川県まん延防止等重点措置が適用中でしたが、サフィニア苗300ポットが倉庫に届き、プランターへの植え付け作業を行い150プランター制作しました。越冬できたプランターを合わせると約200プランターが用意できました。設置場所については、市長から直接要望があった市役所、交流センター、図書館、道の駅の4ヶ所にプランターを設置しました。

芸術祭は石川県内のコロナの感染状況から屋内展示作品の公開休止で開催されましたが、石川県まん延防止等重点措置の解除に合わせて、10月1日から全作品が公開されました。9月中の来場者は1万1千人ほどでしたが、公開制限解除後は来場者も倍増し、会期末までには4万9千人が来場されたそうです。

飾花プランターの管理は、剪定・追肥作業は能登支部で実施しましたが、水やりについては施設管理者の皆様にお任せしましたので管理費用を抑える事が出来ました。会期中、プランターの入れ替えや水やり管理など追加作業もありましたが、「最涯(さいはて)」の地で行われた「最先端」の芸術祭はコロナ下にもかかわらず多くのご来訪を頂き、私たちのサフィニアも訪れた皆様の目を楽しましたものと思います。

結びに、この事業の実施にあたり御理解と御協力を賜りました関係各位の皆様には厚く御礼申し上げます。ご報告とさせていただきます。誠に有難うございました。



# 伐採作業講習会について

- ① 日時.. 令和4年3月3日(木) 9時~12時
- ② 場所.. 能登まんだら村、(講義.. 酒心館)
- ③ 講師.. 能登森林組合職員
- ④ 参加者.. 能登支部会員12名
- ⑤ 講習会内容

- ・ 酒心館内で安全な伐木造材作業について講義。
- ・ 野外で実際にチェーンソーを使用し、実技指導。



# 黄綬褒章受章に際し

株式会社 進樹園 磯野 進吾

この度、令和三年秋の褒章に際しまして、はからずとも黄綬褒章拝受の栄に浴しました。

令和三年十二月一日、伝達式於いて、石川県知事 谷本正憲 殿より、表彰状を拝受し、大変光栄で感慨深く感じました。

顧みますと、昭和四十八年四月に家業の造園業に従事し、以来四八年この道一筋に進んでまいりました。この間、造園業界の諸先輩、同僚の方そして各分野でご活躍されている皆様からの温かいご教示、ご支援がこの受章に繋がったものと心より感謝いたしております。微力ながら緑化推進や庭園整備事業などにこれまで携わってまいりまして、石川の技能や金沢らしさを守る庭園管理や技術、また良い庭を見て灯籠や庭石を見極める目も、これからの若い世代にも学んで後世へと守っていつてもらいたいことです。

伝統の技術を活かしつつ、これからの石川のまちづくりには、いささかなりとも貢献できますよう、精進を重ねてまいりますので

変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

これまでの感謝を込め、本多の森公園一角に「青戸室石 五重ノ塔」を石川県へ寄贈させていただきました。県民の方や観光で歩かれる方の目に留まっていたただけから幸いです。

結びにあたり、皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げます。



# 黄綬褒章受章に際し

株式会社松村造園 松村 昭一

先般、黄綬褒章の受章の栄に浴し誠にありがとうございました。

これは、単に私個人のみならず業界全体に対し評価されたものと思います。18年の長きにわたり職責を全うすることができたのはひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と思えます。

本来であれば皇居にて受章の予定でしたがコロナウイルス蔓延のため延期されました。

今後この賞に恥じる事の無いよう一層努力いたします。



## 事務局からのお知らせ

昨年12月に協会として、SDGsへの取り組みを作成しました。

### SDGsへの取り組み



～私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています～

令和3年12月

一般社団法人石川県造園緑化建設協会

4. 自然環境のSDGへの取り組み

環境上・学術的価値のある自然環境を公園へのリニューアルと連携推進

自然環境を大切にする取り組み

- 自然環境の保全と活用を推進し、自然環境の持続可能な利用を実現
- 自然環境の保全と活用を推進し、自然環境の持続可能な利用を実現
- 自然環境の保全と活用を推進し、自然環境の持続可能な利用を実現

自然環境の保全と活用を推進し、自然環境の持続可能な利用を実現

自然環境の保全と活用を推進し、自然環境の持続可能な利用を実現